

感染症週報

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく感染症発生動向調査より

目次

1 発生動向総覧	P1~4
2 保健所別の警報状況	P4~5
3 指定届出機関からの特記事項欄コメント	P5~6
4 全数把握感染症集計表	P7
5 定点把握感染症集計表	P8~12
6 定点把握感染症推移グラフ	P13~17
7 定点把握感染症集計表(月報)	P18~21
8 定点把握感染症推移グラフ(月報)	P22~23
9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ	P24~27

(参考)

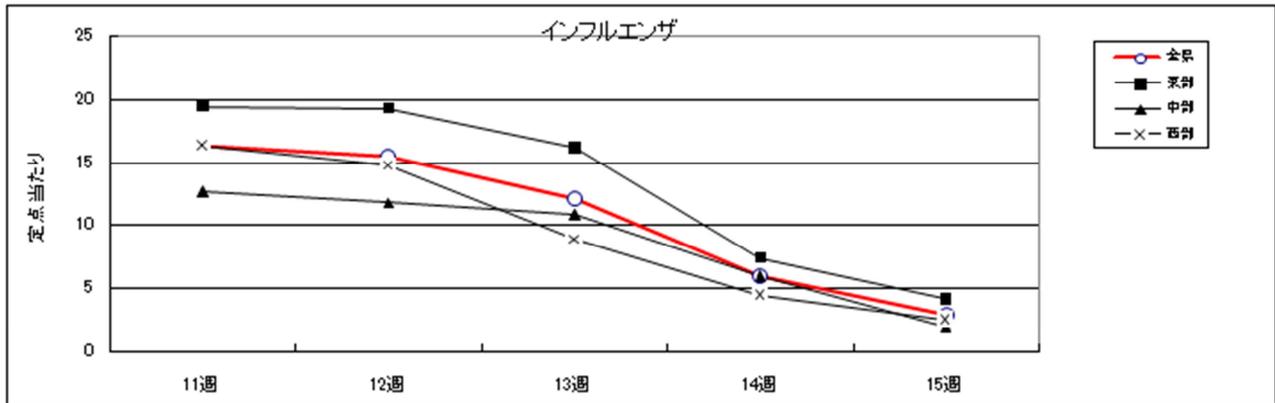
新型コロナウイルス感染症に関する情報は、P1、P8~10、P12、P15、P24~26に掲載しています。

【今週のコメント】

第15週(4/8~4/14)の感染症発生動向調査では、静岡県内のインフルエンザの定点当たり報告数が2.94人となり、前週の5.99人から減少しました。
新型コロナも報告数が3.52人となり、前週の4.45人から減少しています。

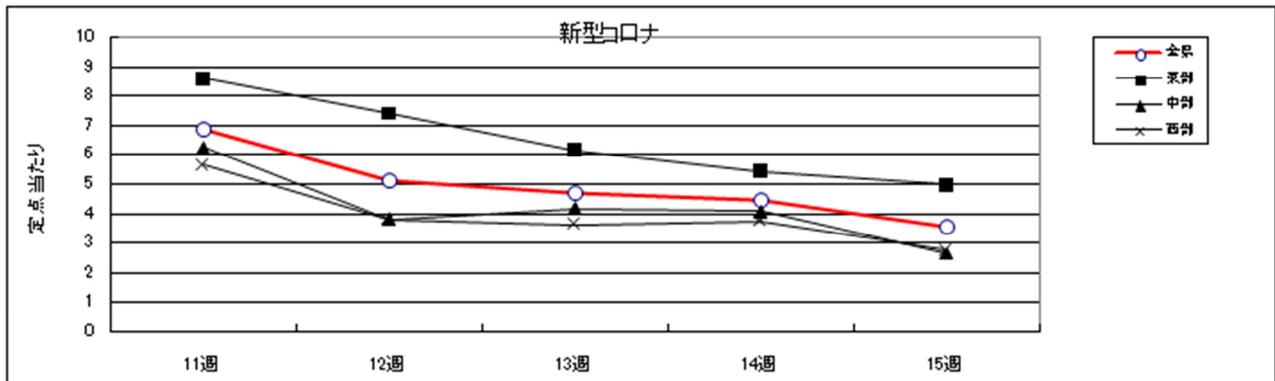
【インフルエンザ】

全県で罹患数409、定点当たり2.94の患者発生があり、前週の5.99から減少した。
定点当たりは、東部地区で4.2、中部地区で1.93、西部地区で2.51の発生があった。



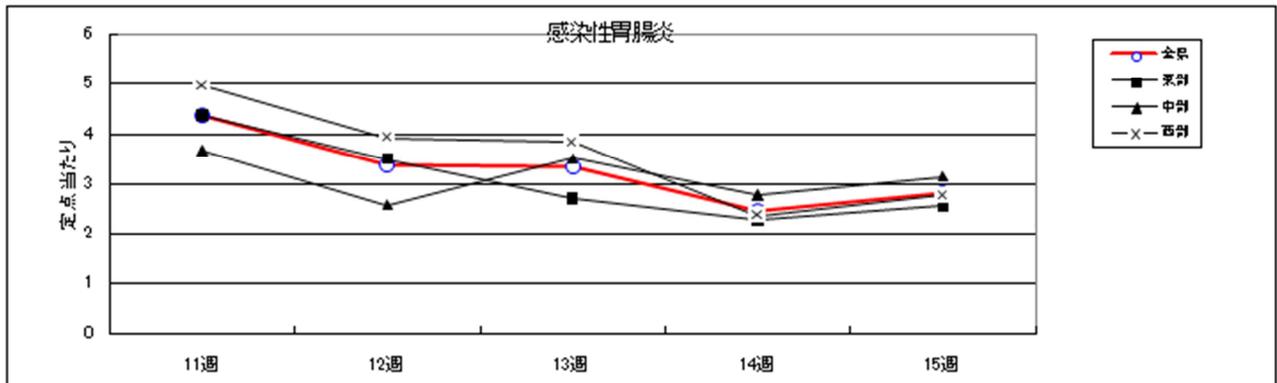
【新型コロナ】

全県で罹患数489、定点当たり3.52の患者発生があり、前週の4.45から減少した。
定点当たり東部地区で4.98、中部地区で2.64、西部地区で2.74の患者が発生した。



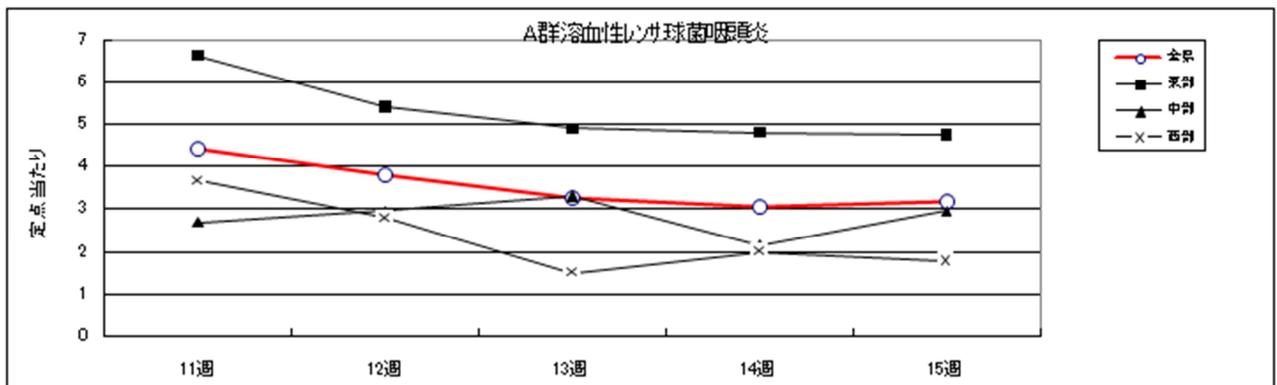
【感染性胃腸炎】

全県で罹患数 250、定点当たり 2.81 の患者発生があり、前週の 2.46 から増加した。定点当たり東部地区で 2.56、中部地区で 3.15、西部地区で 2.77 の患者が発生した。



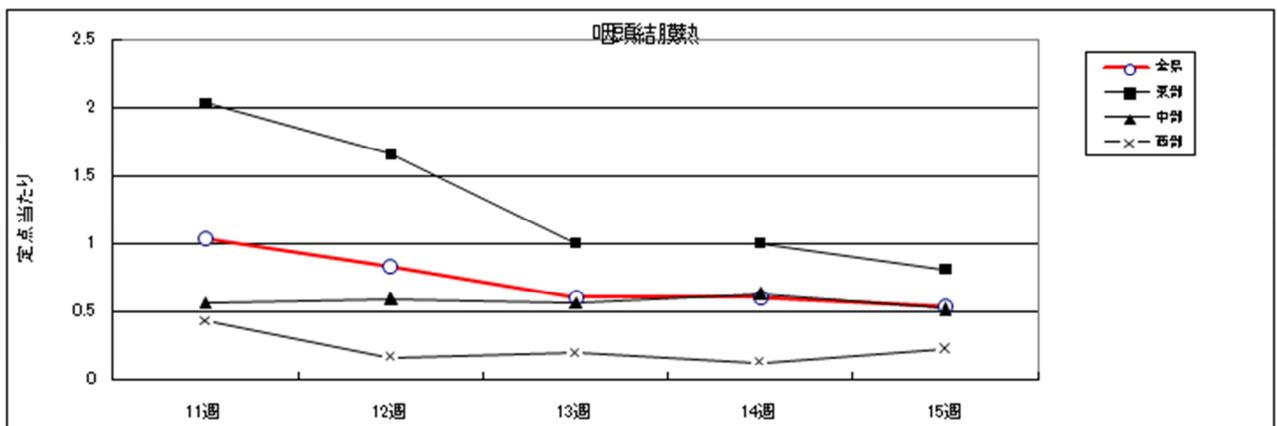
【A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

全県で罹患数 285、定点当たり 3.2 の患者発生があり、前週の 3.06 から増加した。定点当たり東部地区で 4.75、中部地区で 2.96、西部地区で 1.77 の患者が発生した。



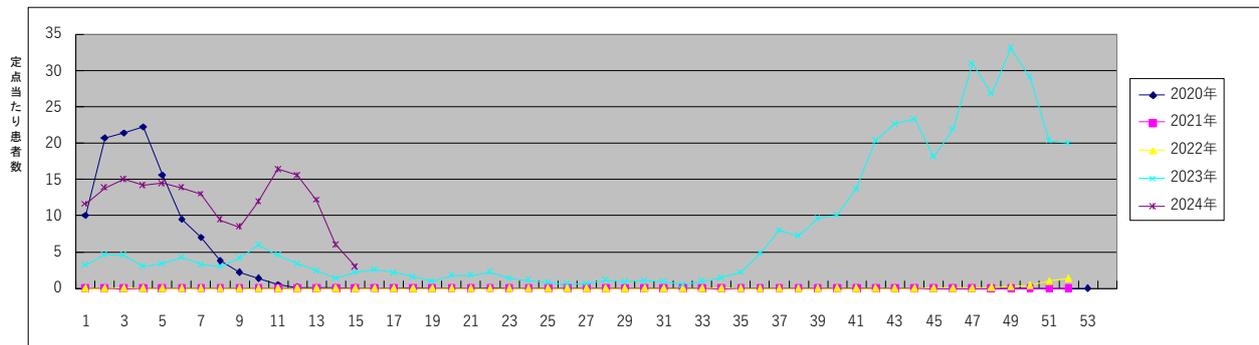
【咽頭結膜熱】

全県で罹患数 47、定点当たり 0.53 の患者発生があり、前週の 0.6 から減少した。定点当たり東部地区で 0.81、中部地区で 0.52、西部地区で 0.23 の患者が発生した。



- ・ 麻疹、風疹は患者発生なし。
- ・ 全国のインフルエンザの発生は 2.69 で前週の 5.1 から減少した。警報レベルの保健所を有する都道府県は 16 から 5 に減少し、注意報レベルの保健所を有する都道府県は 10 から 1 に減少した。
- ・ 静岡県において第 15 週に定点当たり患者報告数の多かった疾病は、順に1) 新型コロナナ (3.52)、2)A 群溶血性链球菌咽頭炎(3.2)、3)インフルエンザ (2.94)、4) 感染性胃腸炎 (2.81)、5)RSウイルス感染症(0.9)、6)咽頭結膜熱 (0.53)であった。

【インフルエンザ罹患数推移】

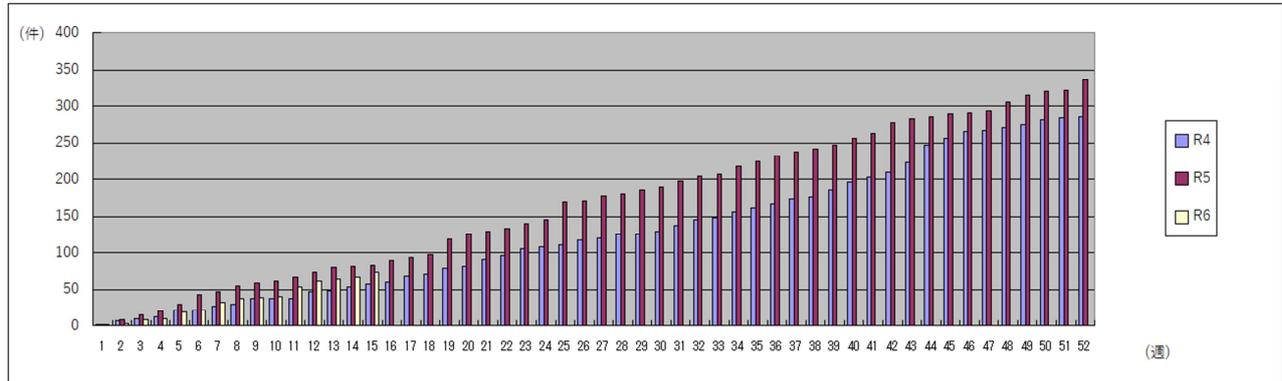


【県内衛生研究所におけるインフルエンザウイルス検出状況(2023/2024 シーズン)】(令和 5 年第 40 週～)

週	型	A/H1	A/H3	B/山形	B/Victoria
		pdm09		系統	系統
R5年 第40週～第45週	静岡県	21	36		
	静岡市	5	8		
	浜松市	1	10		
R5年 第46週～第50週	静岡県	9	22		1
	静岡市	1	7		
	浜松市	10	28		5
R5年 第51週～第52週	静岡県	4	12		1
	静岡市	2	2		1
	浜松市	2	13		1
R6年 第1週～第5週	静岡県	14	14		4
	静岡市	11	14		5
	浜松市	7	15		2
R6年 第6週～第10週	静岡県	5	4		12
	静岡市	1	1		16
	浜松市	2	4		18
R6年 第11週	静岡県				4
	静岡市				6
	浜松市				1
R6年 第12週	静岡県				3
	静岡市				6
	浜松市				
R6年 第13週	静岡県		1		6
	静岡市				5
	浜松市				9
R6年 第14週	静岡県	1			4
	静岡市	1			4
	浜松市		1		7
R6年 第15週	静岡県				1
	静岡市	1			2
	浜松市				3
合 計		98	192	0	127

【梅毒の発生状況(静岡県・累計)】

・第15週は前年同期比 0.9倍であった。



◆全数届出の感染症

- 1類感染症 報告なし
- 2類感染症 結核(東部(1))
- 3類感染症 報告なし
- 4類感染症 デング熱(浜松市(1))、レジオネラ症(中部(1)、浜松市(1))
- 5類感染症 急性脳炎(浜松市(1))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(西部(1))、
侵襲性インフルエンザ菌感染症(西部(1))
梅毒(東部(1)、西部(1)、浜松市(2))

2 保健所別の警報状況

- 警 報 インフルエンザ(御殿場)
- 咽頭結膜熱(御殿場)
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(御殿場)

警報・注意報・流行期入りの目安(新型コロナウイルス感染症以外)

区分	説明
警報レベル	大きな流行が発生または継続しつつあると疑われる
注意報レベル	流行の発生前:今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い 流行の発生後:流行が継続していると疑われる
流行入りの目安 (インフルエンザのみ)	定点医療機関あたり患者数が1を上回ると、インフルエンザが流行期に入ったと考えられる

※1週のデータのみで判断するのではなく継続的に推移を確認して判断することが重要です。

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30.0	10.0	10.0
咽頭結膜熱	3.0	1.0	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-
感染性胃腸炎	20.0	12.0	-
水痘	2.0	1.0	1.0
手足口病	5.0	2.0	-
伝染性紅斑	2.0	1.0	-
ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0

警報・注意報の目安(新型コロナウイルス感染症)

新型コロナウイルス感染症の警報・注意報の基準値は、静岡県が独自に設定しています。注意報レベルは、1週間当たりの新規感染者数が人口10万人当たり200人以上となった水準を保健所ごとに設定し、感染者が急増するおそれがある状況を指します。警報レベルは、人口10万人当たり400人以上となった水準を設定し、感染者の増加が続き、医療のひっ迫のおそれがある状況を指します。国が基準値を設定するまでの間、暫定的にこの基準値に基づき注意喚起します。

保健所名	注意報基準値	警報基準値
賀茂	13.0	26.0
熱海	9.0	18.0
御殿場	8.0	16.0
東部	17.0	34.0
富士	11.0	22.0
県東部地域	10.0	20.0
静岡市	6.0	12.0
中部	8.0	16.0
県中部地域	7.0	14.0
西部	10.0	20.0
浜松市	7.0	14.0
県西部地域	8.0	16.0
県全体	8.0	16.0

3 指定届出機関からの特記事項欄コメント

下田メディカルセンター(下田市)「インフルエンザB型 5名」

池田医院(西伊豆町)「インフルエンザA型 1名」

高野医院(伊東市)「インフルエンザA型 1名、インフルエンザB型 8名、新型コロナ 9名」

よぞ小児科医院(沼津市)「インフルエンザB型 2名、咽頭結膜熱 1名、E.coli O18VT (-) 1名」

光ヶ丘小児科(三島市)「インフルエンザA型 1名、インフルエンザB型 11名、新型コロナ 12名、RS 2名、ヒトメタニューモ 1名、咽頭アデノ 1名」

クボタ小児科(三島市)「インフルエンザB型 1名」

なかがわ医院(小山町)「インフルエンザB型 4名」

安田内科小児科医院(御殿場市)「インフルエンザB型 26名、新型コロナ 27名」

富士病院(御殿場市)「インフルエンザA型 1名、インフルエンザB型 14名」

たうち小児科医院(御殿場市)「インフルエンザB型 43名、新型コロナ 22名、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 59名」

お八幡医院(御殿場市)「インフルエンザB型 8名」

小川小児科内科医院(富士市)「インフルエンザB型 7名」

聖隷富士病院(富士市)「インフルエンザB型 2名」

きもと小児科(湖西市)「インフルエンザB型 7名」

クリニックパパ(浜松市)「ヒトメタニューモ 6名、咽頭アデノ4名」

げんきこどもクリニック(浜松市)「インフルエンザA型 1名、インフルエンザB型 5名」

いぬかい小児科(浜松市)「インフルエンザB型 5名」
 天童こども医院(浜松市)「インフルエンザB型 6名」
 縣医院(浜松市)「インフルエンザB型 13名」
 おおば小児科(浜松市)「インフルエンザA型 1名、インフルエンザB型 3名」
 総合病院浜松赤十字病院(内科)(浜松市)「インフルエンザB型 1名」
 くまがいクリニック(浜松市)「インフルエンザB型 2名」
 大竹内科医院(浜松市)「インフルエンザB型 1名」
 みかえ内科クリニック(浜松市)「インフルエンザB型 1名」

※特記事項欄コメントによるインフルエンザ型別状況(2023-2024 シーズン累計)

週	インフルエンザA型		インフルエンザB型	
	報告数	割合	報告数	割合
第1週	429名	91.1%	42名	8.9%
第2週	614名	86.6%	95名	13.4%
第3週	714名	83.4%	142名	16.6%
第4週	569名	71.9%	222名	28.1%
第5週	435名	50.1%	434名	49.9%
第6週	273名	33.7%	538名	66.3%
第7週	135名	17.7%	626名	82.3%
第8週	82名	14.0%	502名	86.0%
第9週	60名	14.2%	362名	85.8%
第10週	64名	8.8%	661名	91.2%
第11週	73名	7.6%	888名	92.4%
第12週	54名	5.9%	856名	94.1%
第13週	66名	9.1%	661名	90.9%
第14週	21名	6.5%	301名	93.5%
第15週	6名	3.3%	175名	96.7%
シーズン総計	31,210名	82.0%	6,869名	18.0%

4 全数報告感染症集計表

2024年 第15週

疾患名	区分	静岡県						全国					
		第10週	第11週	第12週	第13週	第14週	今週	年累計	第12週	第13週	第14週	今週	年累計
エボラ出血熱	1類												
クリミア・コンゴ出血熱													
痘そう													
南米出血熱													
ペスト													
マールブルグ病													
ラッサ熱	2類												
急性灰白髄炎													
結核			2	7	1	6	1	110	223	271	238	249	3,973
ジフテリア													
重症急性呼吸器症候群(SARS)													
中東呼吸器症候群(MERS)													
鳥インフルエンザH5N1	3類												
鳥インフルエンザH7N9													
コレラ									1	1		2	14
細菌性赤痢													
腸管出血性大腸菌感染症								5	22	34	21	24	363
腸チフス										2	3		9
パラチフス	4類										1		2
E型肝炎								1	8	7	9	12	155
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													
A型肝炎									3	2	3	2	28
エキノコックス症													2
エムボックス										1	1	1	12
賞熱	5類												
オウム病													
オムスク出血熱													
回帰熱													1
キャサスル森林病													
Q熱													6
狂犬病	5類												
コクシジオイデス症													
ジカウイルス感染症													
重症熱性血小板減少症候群									1	1	1	3	13
腎臓膜性出血熱													
西部ウマ脳炎													
ダニ媒介脳炎	5類												
炭疽													
チクングニア熱													
つつが虫病								1	1	1		1	59
デング熱							1	1	5	2	3	4	47
東部ウマ脳炎													
鳥インフルエンザ	5類												
ニパウイルス感染症													
日本紅斑熱											1	3	7
日本脳炎													1
ハンタウイルス肺症候群													
Bウイルス病													
鼻疽	5類												
ブルセラ症													
ペネズエラウマ脳炎													
ヘンドラウイルス感染症													
発しんチフス													
ボツリヌス症													
マラリア	5類									1		2	2
野兔病													10
ライム病													
リッサウイルス感染症													
リフトバレー熱													
類鼻疽													
レジオネラ症		1					2	13	27	18	31	24	469
レプトスピラ症													1
ロッキー山紅斑熱	5類												
アメーバ赤痢								4	3	9	6	5	149
ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)									5	3	4	1	51
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症								3	19	25	21	31	512
急性弛緩性麻痺												1	6
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎等を除く)						1	1	11	5	5	7	8	190
クリプトスポリジウム症								1		2		8	
クロイツフェルト・ヤコブ病								2	3	2	1	52	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1			1	1	12	25	31	41	21	684	
後天性免疫不全症候群					1		12	4	13	14	7	266	
ジアルジア症										1	1	3	
侵襲性インフルエンザ菌感染症						1	2	4	13	6	11	183	
侵襲性髄膜炎菌感染症					1		1			1		10	
侵襲性肺炎球菌感染症			1				19	42	34	41	46	779	
水痘(入院例に限る)							4	2	8	5	9	128	
先天性風しん症候群													
梅毒	1	6	2	2	2	4	73	130	145	172	184	3,015	
播種性クリプトコックス症								4	4	8	3	66	
破傷風							1	1				17	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
バンコマイシン耐性腸球菌感染症							7	2	1		1	36	
百日咳							1	4	14	27	21	193	
風しん								1			1	3	
麻しん								1		1		21	
薬剤耐性アシネトバクター感染症													
新型インフルエンザ等感染症													

※次週以降に届出の追加や取り下げがあった場合、この表では、前週以前の届出数に反映されません。「今週」と「年累計」は、現時点での正しい届出数です。前週以前の届出数はその後、増減している可能性があります。

※令和5年5月26日から「サル痘」は「エムボックス」に、「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」は「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」に名称が変更されました。

5 定点把握感染症集計表

定点把握感染症集計表(届出数)

2024年 第 15 週

	静岡県							全国					
	第10週	第11週	第12週	第13週	第14週	今週	計	第12週	第13週	第14週	今週	計	
小児科	RSウイルス感染症	15	19	22	39	65	80	240	1,812	2,494	3,148	4,448	11,902
	咽頭結膜熱	85	93	74	53	53	47	405	2,199	1,970	1,769	1,764	7,702
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	369	395	337	291	272	285	1,949	11,523	11,175	9,565	10,392	42,655
	感染性胃腸炎	480	388	300	297	219	250	1,934	13,441	12,886	11,375	12,090	49,792
	水痘	9	22	8	8	7	15	69	409	407	385	458	1,659
	手足口病	9	4	3	11	3	10	40	522	609	657	1,009	2,797
	伝染性紅斑	4	1	1	2	4	2	14	53	87	57	83	280
	突発性発しん	22	21	22	24	23	17	129	657	705	714	784	2,860
	ヘルパンギーナ	1	1	1		2	2	7	70	77	97	141	385
	流行性耳下腺炎	5	5	3	5	4	1	23	80	81	110	86	357
	小・内	インフルエンザ	1,663	2,280	2,160	1,689	833	409	9,034	69,510	55,189	25,106	13,245
新型コロナウイルス感染症		885	957	708	653	618	489	4,310	25,727	25,179	20,968	18,297	90,171
眼科	急性出血性結膜炎								12	8	7	12	39
	流行性角結膜炎	4	2	3	7	5	6	27	286	356	369	365	1,376
基幹	細菌性髄膜炎						1	1	10	10	10	16	46
	無菌性髄膜炎	2				1		3	13	6	10	8	37
	マイコプラズマ肺炎	3		2	3	2		10	40	43	41	55	179
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								3			1	4
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)								12	6	5	8	31

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねている。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

定点把握感染症集計表(定点当り患者数)

2024年 第 15 週

		静岡県					全国				
		第10週	第11週	第12週	第13週	第14週	今週	第12週	第13週	第14週	今週
小児科	RSウイルス感染症	0.17	0.21	0.25	0.44	0.73	0.90	0.58	0.80	1.01	1.42
	咽頭結膜熱	0.96	1.04	0.83	0.60	0.60	0.53	0.70	0.63	0.57	0.56
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.15	4.44	3.79	3.27	3.06	3.20	3.67	3.57	3.06	3.32
	感染性胃腸炎	5.39	4.36	3.37	3.34	2.46	2.81	4.28	4.11	3.64	3.86
	水痘	0.10	0.25	0.09	0.09	0.08	0.17	0.13	0.13	0.12	0.15
	手足口病	0.10	0.04	0.03	0.12	0.03	0.11	0.17	0.19	0.21	0.32
	伝染性紅斑	0.04	0.01	0.01	0.02	0.04	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03
	突発性発しん	0.25	0.24	0.25	0.27	0.26	0.19	0.21	0.22	0.23	0.25
	ヘルパンギーナ	0.01	0.01	0.01		0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.05
流行性耳下腺炎	0.06	0.06	0.03	0.06	0.04	0.01	0.03	0.03	0.04	0.03	
小・内科	インフルエンザ	11.96	16.40	15.54	12.15	5.99	2.94	14.08	11.18	5.10	2.69
	新型コロナウイルス感染症	6.37	6.88	5.09	4.70	4.45	3.52	5.21	5.10	4.26	3.71
眼科	急性出血性結膜炎							0.02	0.01	0.01	0.02
	流行性角結膜炎	0.18	0.09	0.14	0.32	0.23	0.23	0.41	0.51	0.53	0.53
基幹	細菌性髄膜炎						0.10	0.02	0.02	0.02	0.03
	無菌性髄膜炎	0.20				0.10		0.03	0.01	0.02	0.02
	マイコプラズマ肺炎	0.30		0.20	0.30	0.20		0.08	0.09	0.09	0.11
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0.01	-	-	0.00
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)							0.02	0.01	0.01	0.02

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねている。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

第 15 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	80	0.90	47	0.53	285	3.20	250	2.81	15	0.17
賀茂					1	0.50	1	0.50		
熱海			1	0.25	8	2.00	12	3.00	1	0.25
東部	15	1.15	9	0.69	35	2.69	23	1.77		
御殿場	3	0.75	14	3.50	100	25.00	26	6.50		
富士			2	0.22	8	0.89	20	2.22	3	0.33
静岡市	33	2.06	11	0.69	62	3.88	40	2.50	5	0.31
中部	1	0.09	3	0.27	18	1.64	45	4.09	2	0.18
西部	16	1.33	1	0.08	24	2.00	28	2.33	2	0.17
浜松市	12	0.67	6	0.33	29	1.61	55	3.06	2	0.11

保健所名	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	週計	定点当り	罹患数	定点当り
総数	10	0.11	2	0.02	17	0.19	2	0.02	1	0.01
賀茂										
熱海										
東部	1	0.08								
御殿場					1	0.25				
富士	1	0.11			4	0.44				
静岡市	1	0.06			2	0.13				
中部							1	0.09		
西部	4	0.33			3	0.25			1	0.08
浜松市	3	0.17	2	0.11	7	0.39	1	0.06		

保健所名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症				指定届出機関 (定点)数	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	注意報基準値	警報基準値	小児科	内科
総数	409	2.94	489	3.52	8.0	16.0	89	50
賀茂	6	2.00	7	2.33	13.0	26.0	2	1
熱海	22	3.67	23	3.83	9.0	18.0	4	2
東部	50	2.50	66	3.30	8.0	16.0	13	7
御殿場	97	16.17	88	14.67	17.0	34.0	4	2
富士	35	2.33	65	4.33	11.0	22.0	9	6
静岡市	54	2.16	74	2.96	6.0	12.0	16	9
中部	27	1.59	37	2.18	8.0	16.0	11	6
西部	49	2.58	71	3.74	10.0	20.0	12	7
浜松市	69	2.46	58	2.07	7.0	14.0	18	10

*新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類(定点把握対象)に追加されました。

保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

第 15 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		6	0.27	1	0.10	0		0	
賀茂										
熱海										
東部			1	0.25						
御殿場										
富士			3	1.00						
静岡市										
中部										
西部										
浜松市			2	0.67	1	0.50				

保健所名	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		0	
賀茂				
熱海				
東部				
御殿場				
富士				
静岡市				
中部				
西部				
浜松市				

指定届出機関 (定点)数	
眼科	基幹
22	10
	1
	1
4	1
3	1
5	2
3	1
4	1
3	2

*賀茂・熱海・御殿場の各保健所管内には眼科定点はありません。

*御殿場保健所管内には基幹定点はありません。

定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

2024年 第 15 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	5	12	30	21	5	7									80						
咽頭結膜熱	1	1	5	14	4	7	2	4	3	2			2		47						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	3	8	21	35	38	44	28	24	23	15	21	3	21	285						
感染性胃腸炎	1	17	24	20	15	19	30	23	24	11	13	37		16	250						
水痘	1	1			1		1	1	1	2	3	4			15						
手足口病			7		1				2						10						
伝染性紅斑			2												2						
突発性発しん		2	11	4											17						
ヘルパンギーナ			1			1									2						
流行性耳下腺炎			1												1						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ	2	4	8	18	16	25	29	59	44	20	21	59	23	18	26	15	13	4	1	4	409
新型コロナウイルス感染症	8	9	19	20	9	7	5	8	5	6	2	38	22	42	34	41	54	27	62	71	489
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎				1	1							1			1	1		1			6
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎											1										1
無菌性髄膜炎																					
マイコプラズマ肺炎																					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

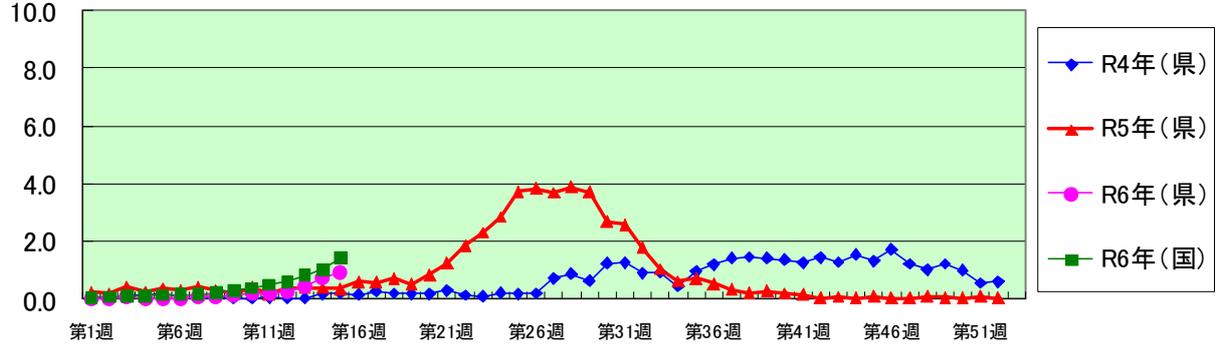
2024年 第 15 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	0.06	0.13	0.34	0.24	0.06	0.08									0.90						
咽頭結膜熱	0.01	0.01	0.06	0.16	0.04	0.08	0.02	0.04	0.03	0.02		0.02		0.02	0.53						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.01	0.03	0.09	0.24	0.39	0.43	0.49	0.31	0.27	0.26	0.17	0.24	0.03	0.24	3.20						
感染性胃腸炎	0.01	0.19	0.27	0.22	0.17	0.21	0.34	0.26	0.27	0.12	0.15	0.42		0.18	2.81						
水痘	0.01	0.01			0.01		0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.04			0.17						
手足口病			0.08		0.01				0.02						0.11						
伝染性紅斑			0.02												0.02						
突発性発しん		0.02	0.12	0.04											0.19						
ヘルパンギーナ			0.01		0.01										0.02						
流行性耳下腺炎			0.01												0.01						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ	0.01	0.03	0.06	0.13	0.12	0.18	0.21	0.42	0.32	0.14	0.15	0.42	0.17	0.13	0.19	0.11	0.09	0.03	0.01	0.03	2.94
新型コロナウイルス感染症	0.06	0.06	0.14	0.14	0.06	0.05	0.04	0.06	0.04	0.04	0.01	0.27	0.16	0.30	0.24	0.29	0.39	0.19	0.45	0.51	3.52
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎				0.05	0.05							0.05			0.05	0.05		0.05			0.27
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎											0.10										0.10
無菌性髄膜炎																					
マイコプラズマ肺炎																					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

6 定点把握感染症推移グラフ

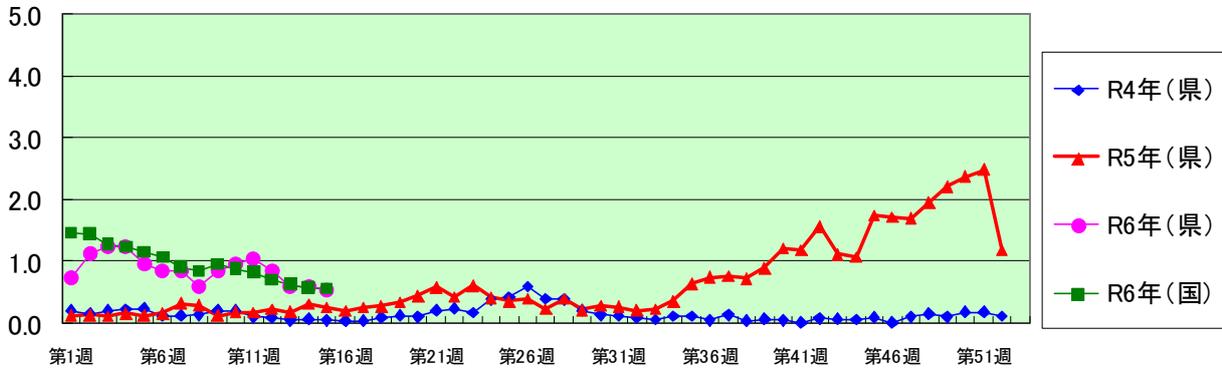
(定点当たり患者数)

RSウイルス感染症



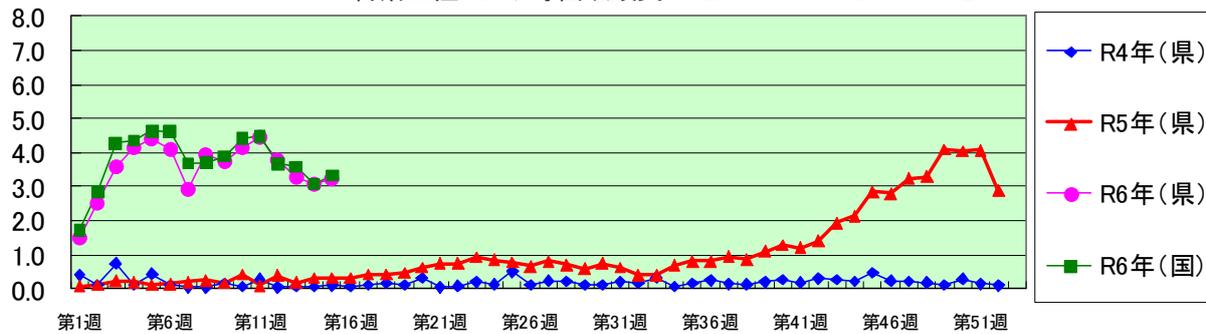
(定点当たり患者数)

咽頭結膜熱 (警報レベル 開始3 終息1)



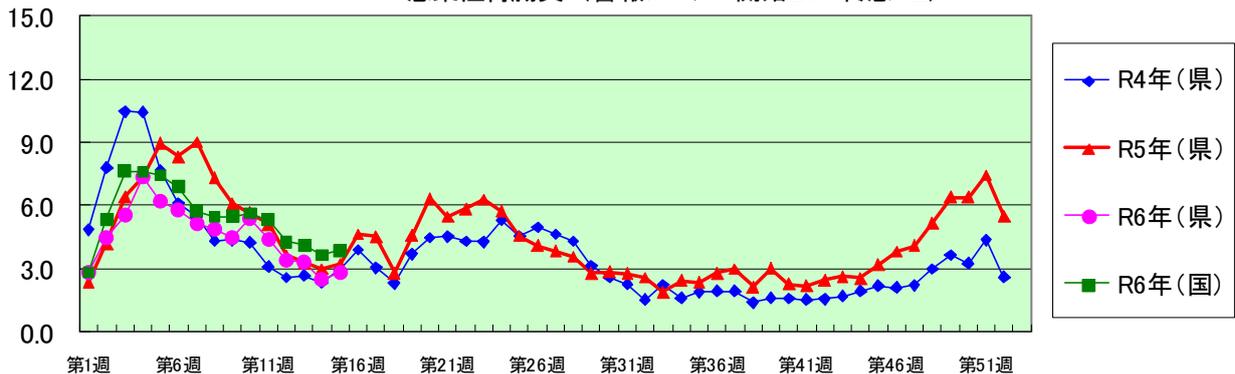
(定点当たり患者数)

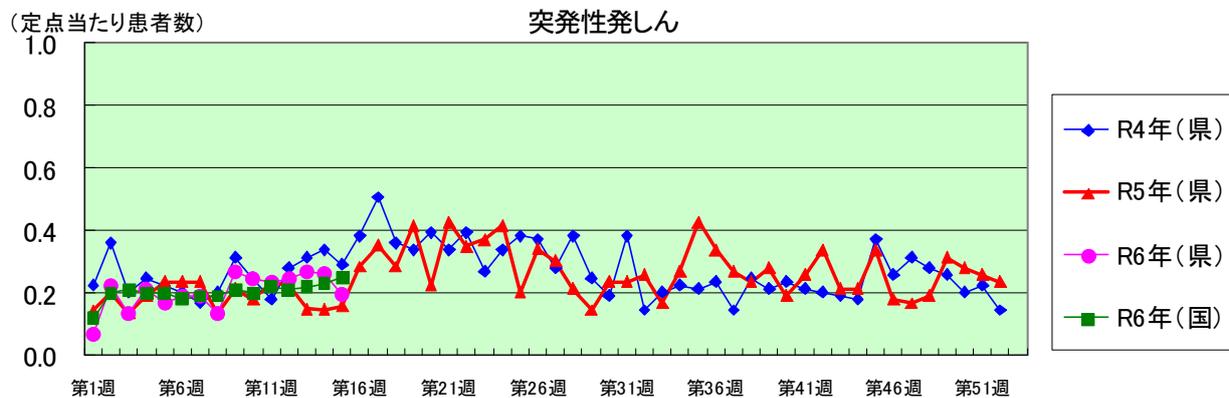
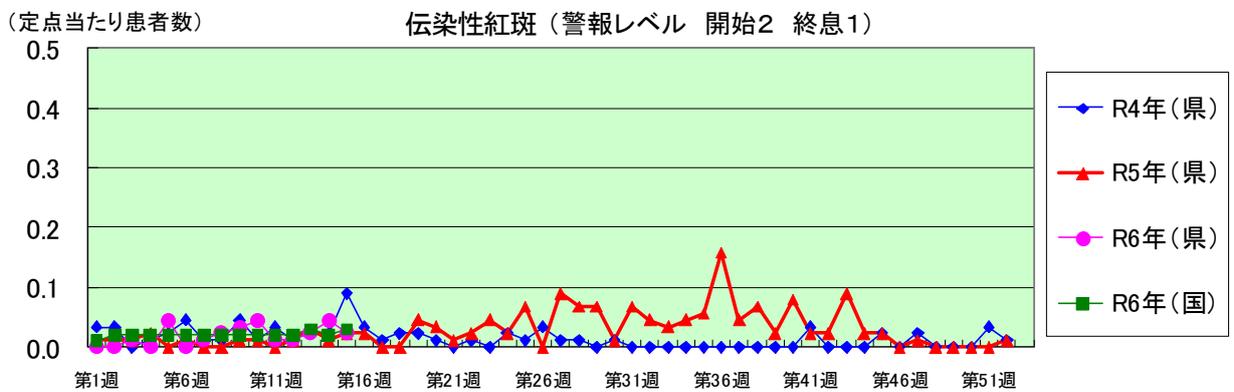
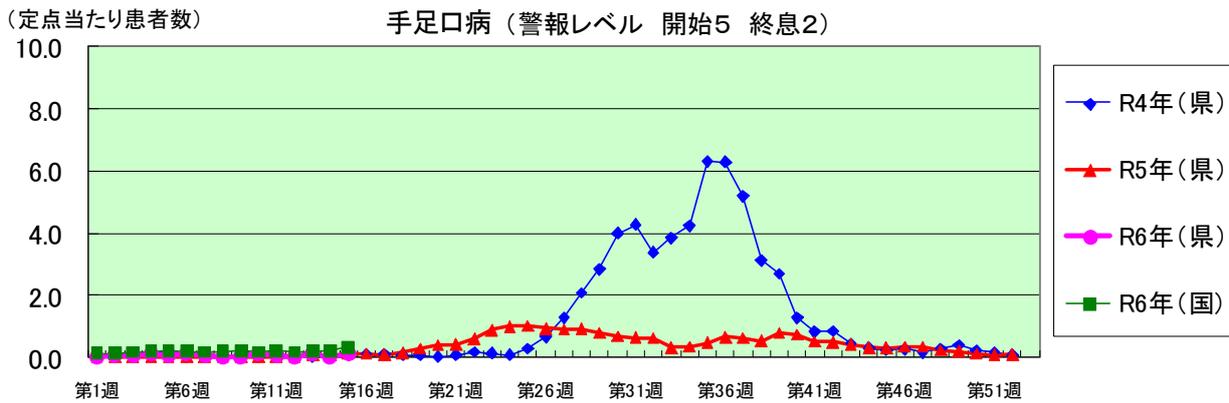
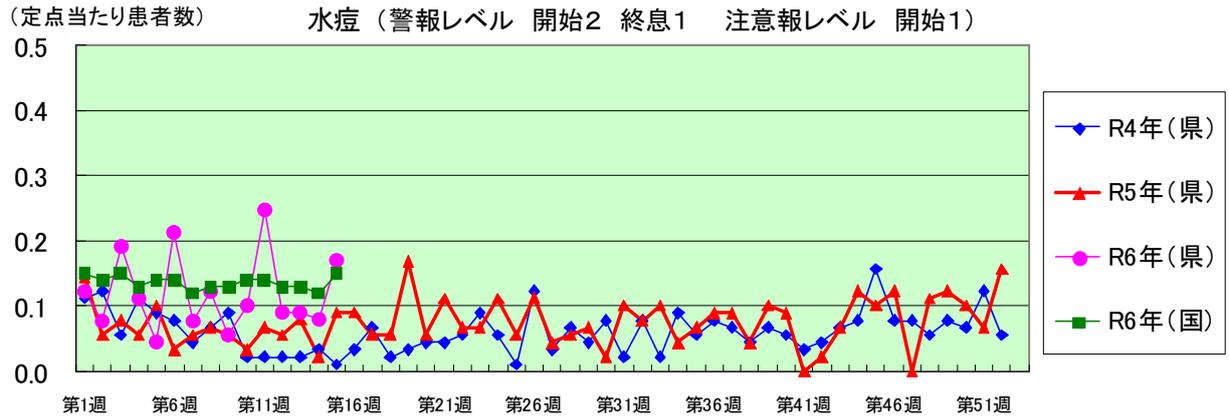
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (警報レベル 開始8 終息4)



(定点当たり患者数)

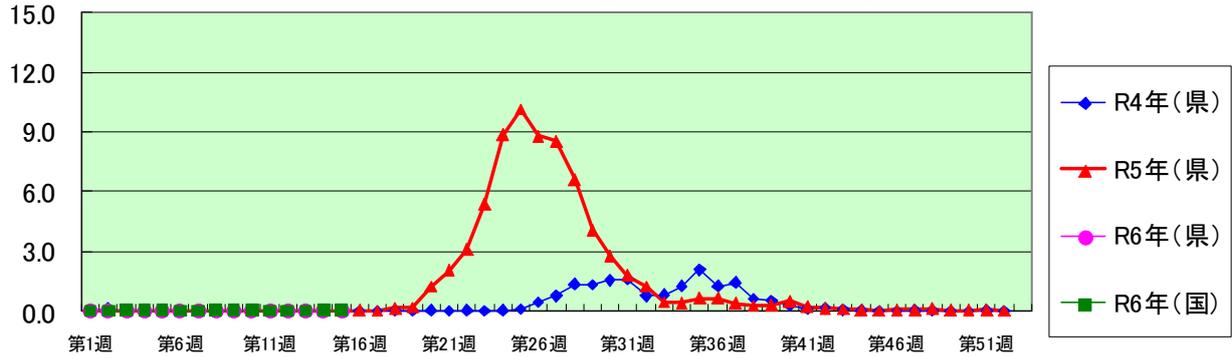
感染性胃腸炎 (警報レベル 開始20 終息12)





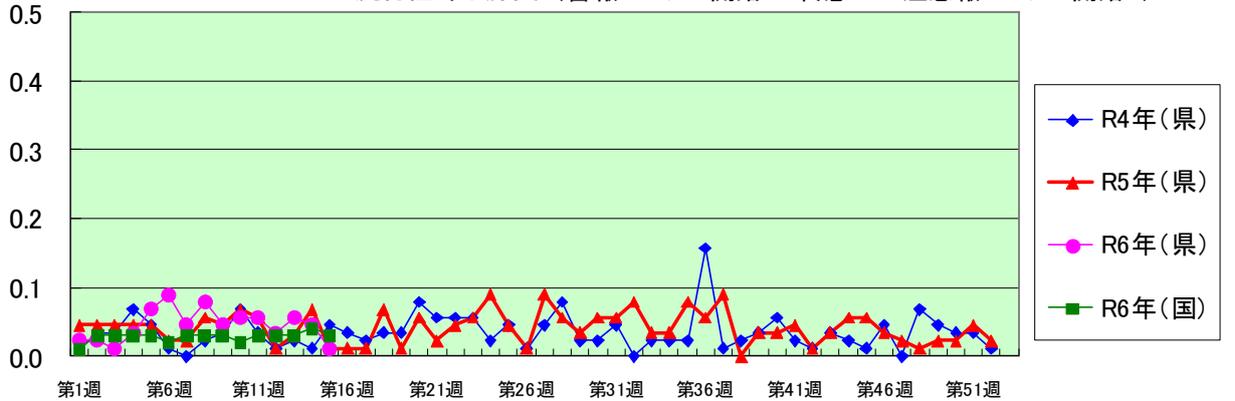
(定点当たり患者数)

ヘルパンギーナ (警報レベル 開始6 終息2)



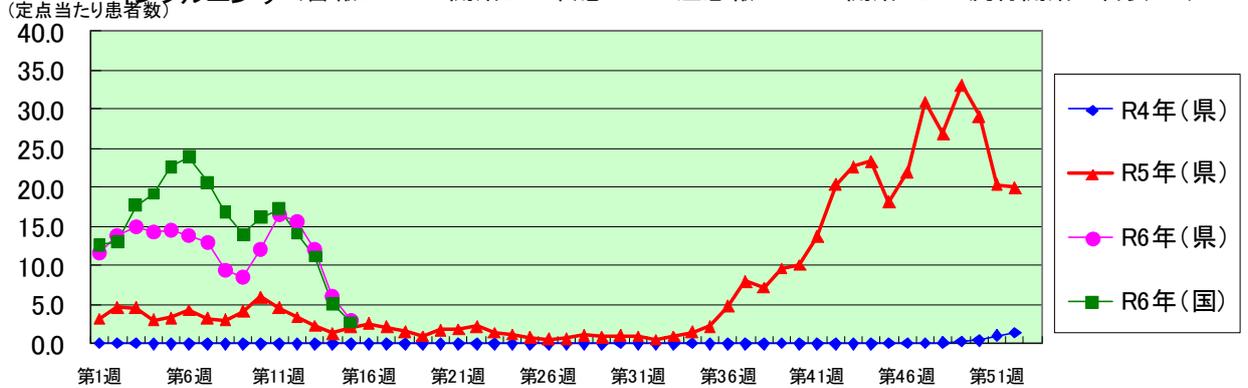
(定点当たり患者数)

流行性耳下腺炎 (警報レベル 開始6 終息2 注意報レベル 開始3)



(定点当たり患者数)

インフルエンザ (警報レベル 開始30 終息10 注意報レベル 開始10 流行開始の目安 1)



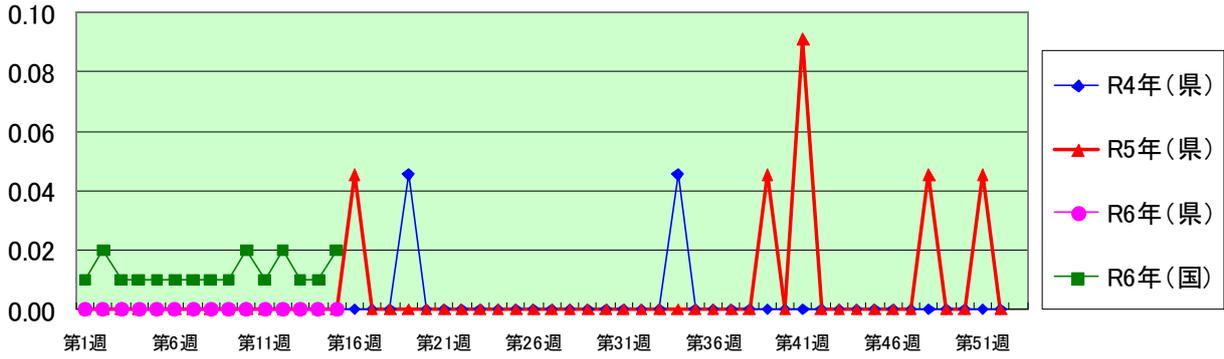
(定点当たり患者数)

新型コロナウイルス感染症(県独自の警報レベル16 注意報レベル8)



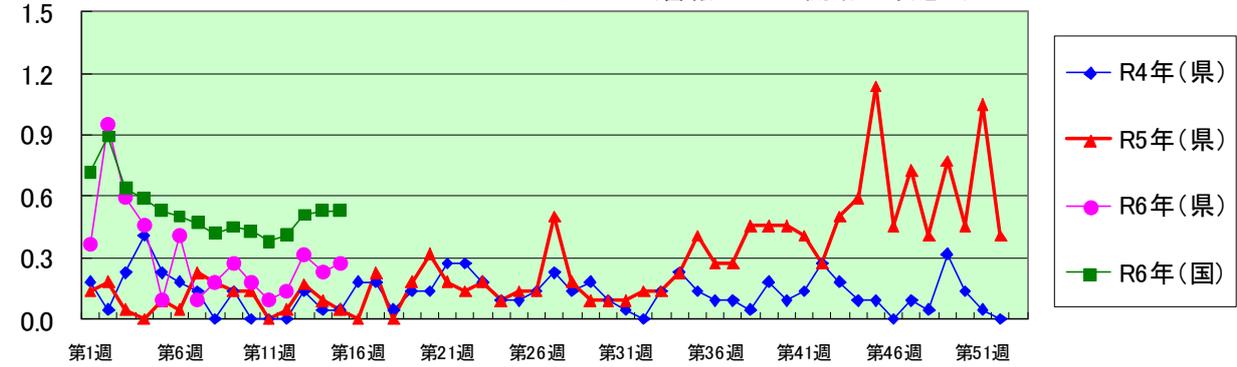
(定点当たり患者数)

急性出血性結膜炎 (警報レベル 開始1 終息0.1)



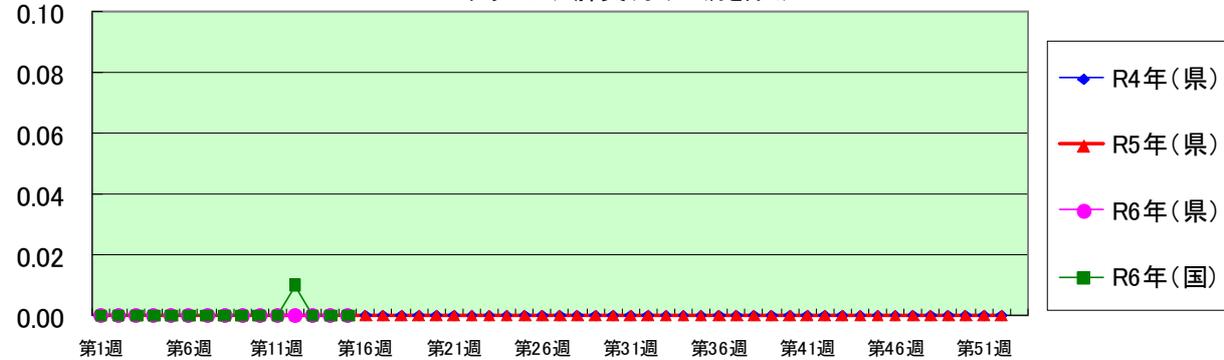
(定点当たり患者数)

流行性角結膜炎 (警報レベル 開始8 終息4)



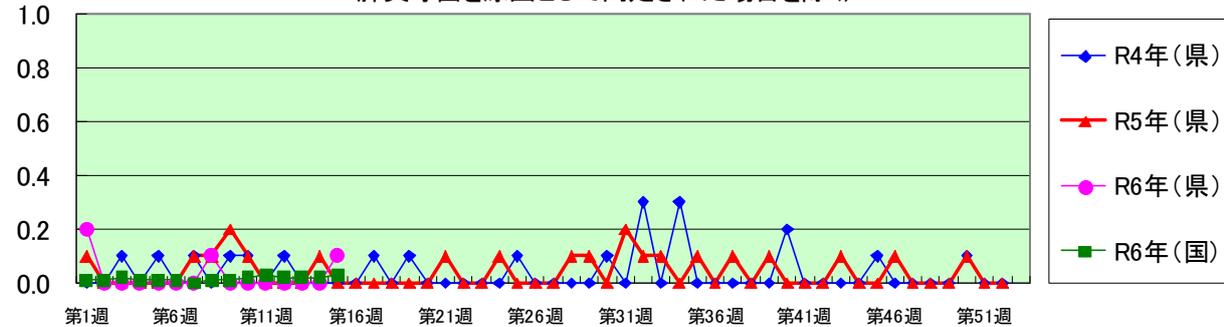
(定点当たり患者数)

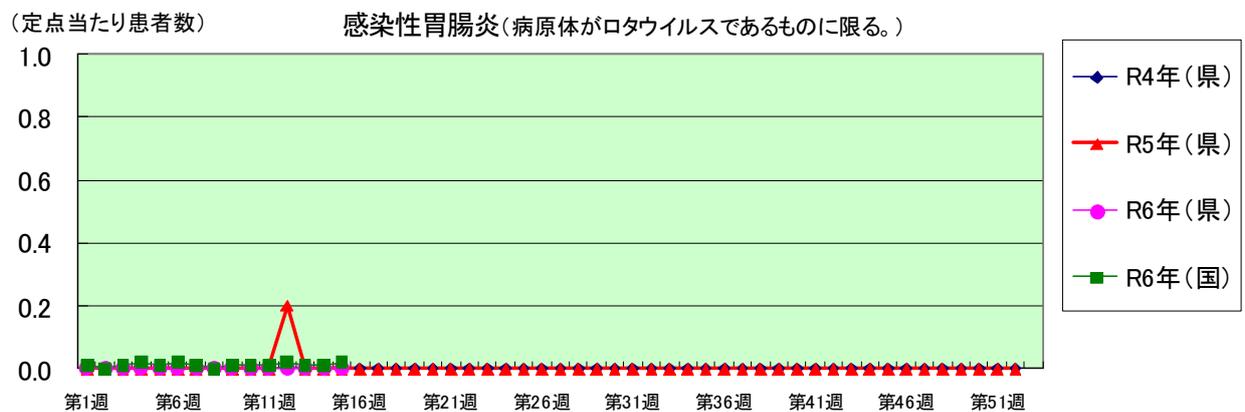
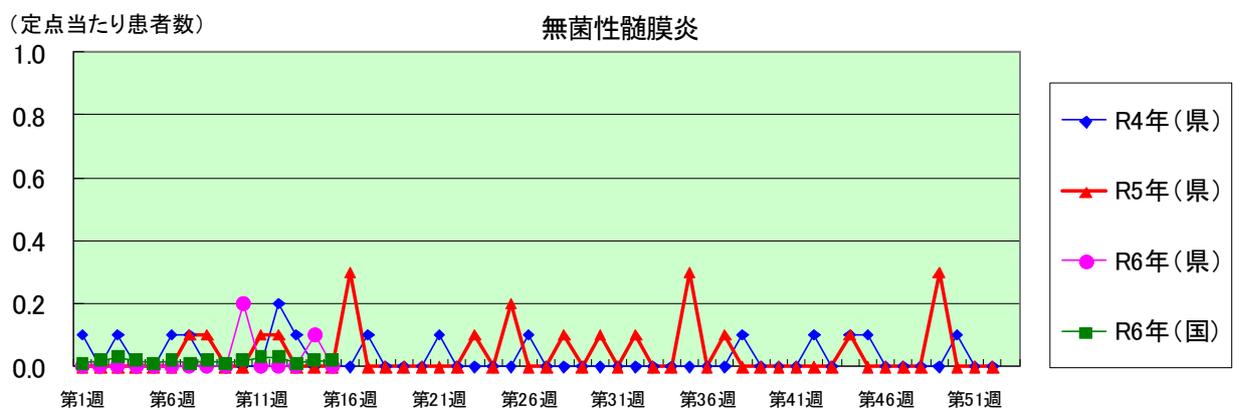
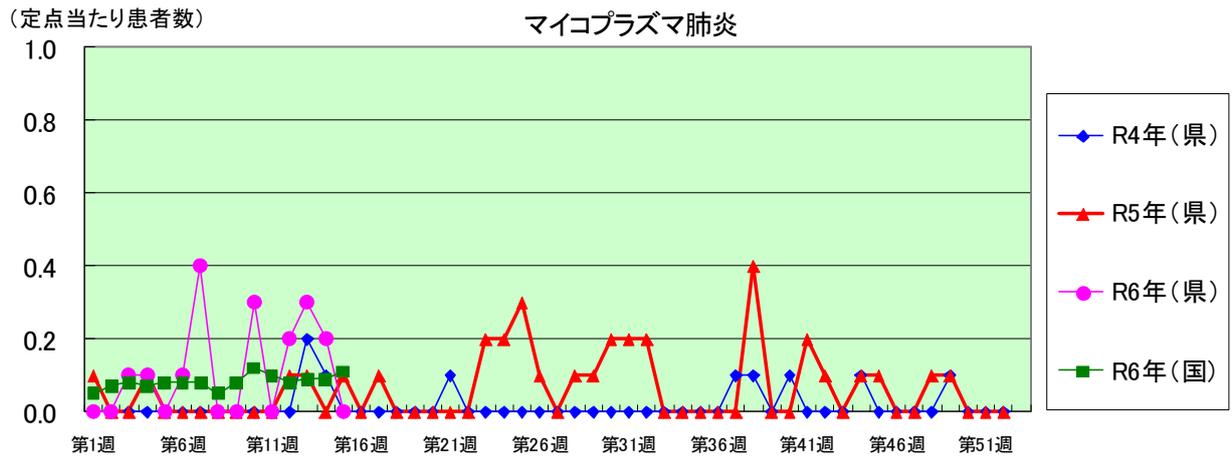
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



(定点当たり患者数)

細菌性髄膜炎(インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く)





定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	クラミジア肺炎(オウム病を除く)、細菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

定点把握感染症集計表(月報)

定点把握感染症(月報)集計表(届出数)

2024年 3 月

	静岡県							全国				
	10月	11月	12月	1月	2月	今月	計	12月	1月	2月	今月	計
性器クラミジア感染症	66	61	53	61	56	54	351	2,462	2,508	2,346	2,466	9,782
性器ヘルペスウイルス感染症	14	23	18	19	16	13	103	798	814	743	807	3,162
尖圭コンジローマ	11	15	15	13	11	7	72	507	502	487	500	1,996
淋菌感染症	15	11	13	13	18	8	78	791	852	747	739	3,129
性器クラミジア感染症(男)	22	22	16	18	18	8	104	1,211	1,274	1,140	1,243	4,868
性器クラミジア感染症(女)	44	39	37	43	38	46	247	1,251	1,234	1,206	1,223	4,914
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	7	9	9	5	5	2	37	276	300	292	294	1,162
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	7	14	9	14	11	11	66	522	514	451	513	2,000
尖圭コンジローマ(男)	6	8	6	8	5	5	38	321	335	327	335	1,318
尖圭コンジローマ(女)	5	7	9	5	6	2	34	186	167	160	165	678
淋菌感染症(男)	6	7	9	9	8	6	45	604	670	537	528	2,339
淋菌感染症(女)	9	4	4	4	10	2	33	187	182	210	211	790
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	21	16	26	27	26	22	138	1,356	1,328	1,325	1,352	5,361
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								88	80	74	60	302
薬剤耐性緑膿菌感染症								7	6	7	4	24

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

定点把握感染症(月報)集計表(定点当り)

2024年 3 月

	静岡県						全国			
	10月	11月	12月	1月	2月	今月	12月	1月	2月	今月
性器クラミジア感染症	2.20	2.03	1.77	2.03	1.87	1.80	2.51	2.57	2.40	2.52
性器ヘルペスウイルス感染症	0.47	0.77	0.60	0.63	0.53	0.43	0.81	0.83	0.76	0.82
尖圭コンジローマ	0.37	0.50	0.50	0.43	0.37	0.23	0.52	0.51	0.50	0.51
淋菌感染症	0.50	0.37	0.43	0.43	0.60	0.27	0.81	0.87	0.76	0.75
性器クラミジア感染症(男)	0.73	0.73	0.53	0.60	0.60	0.27	1.24	1.31	1.16	1.27
性器クラミジア感染症(女)	1.47	1.30	1.23	1.43	1.27	1.53	1.28	1.27	1.23	1.25
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	0.23	0.30	0.30	0.17	0.17	0.07	0.28	0.31	0.30	0.30
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	0.23	0.47	0.30	0.47	0.37	0.37	0.53	0.53	0.46	0.52
尖圭コンジローマ(男)	0.20	0.27	0.20	0.27	0.17	0.17	0.33	0.34	0.33	0.34
尖圭コンジローマ(女)	0.17	0.23	0.30	0.17	0.20	0.07	0.19	0.17	0.16	0.17
淋菌感染症(男)	0.20	0.23	0.30	0.37	0.27	0.20	0.62	0.69	0.55	0.54
淋菌感染症(女)	0.30	0.13	0.13	0.13	0.33	0.07	0.19	0.19	0.21	0.22
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.10	1.60	2.60	2.70	2.60	2.20	2.84	2.78	2.77	2.82
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							0.18	0.17	0.15	0.13
薬剤耐性緑膿菌感染症							0.01	0.01	0.01	0.01

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

2024年 3 月

保健所名	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	54	1.80	13	0.43	7	0.23	8	0.27
賀茂
熱海	-	-	-	-	-	-	-	-
東部	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-
御殿場	10	10.00	-	-	1	1.00	-	-
富士	9	3.00	4	1.33	-	-	3	1.00
静岡市	13	2.17	3	0.50	3	0.50	-	-
中部	7	1.75	4	1.00	2	0.50	3	0.75
西部	11	2.20	1	0.20	-	-	-	-
浜松市	2	0.40	-	-	1	0.20	2	0.40

保健所名	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	22	2.20	0	-	0	-
賀茂	2	2.00	-	-	-	-
熱海	1	1.00	-	-	-	-
東部	2	2.00	-	-	-	-
御殿場
富士	-	-	-	-	-	-
静岡市	7	3.50	-	-	-	-
中部	6	6.00	-	-	-	-
西部	1	1.00	-	-	-	-
浜松市	3	1.50	-	-	-	-

保健所名	定点(指定届出機関)数	
	性感染症	基幹
総数	30	10
賀茂		1
熱海	1	1
東部	5	1
御殿場	1	
富士	3	1
静岡市	6	2
中部	4	1
西部	5	1
浜松市	5	2

* 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から全数把握の対象となりました。

定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(届出数)

2024年 3 月

年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					6	20	12	8	4	3		1					54
性器ヘルペスウイルス感染症						3	1	4					2	1		2	13
尖圭コンジローマ						1	2	1	1	1					1		7
淋菌感染症						4	1		2					1			8
性器クラミジア感染症(男)						4	2		1	1							8
性器クラミジア感染症(女)					6	16	10	8	3	2		1					46
性器ヘルペスウイルス感染症(男)							1	1									2
性器ヘルペスウイルス感染症(女)						3		3					2	1		2	11
尖圭コンジローマ(男)							2	1		1					1		5
尖圭コンジローマ(女)						1			1								2
淋菌感染症(男)						2	1		2					1			6
淋菌感染症(女)						2											2
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1					1				1		2	1		16	22
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

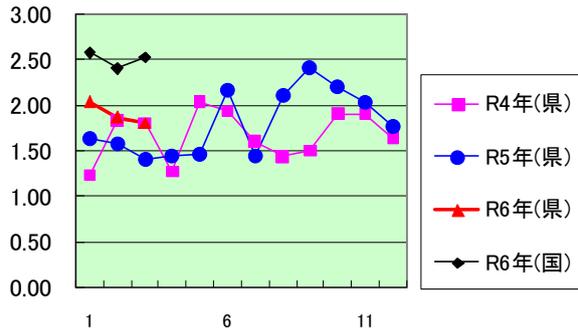
定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(定点当り)

2024年 3 月

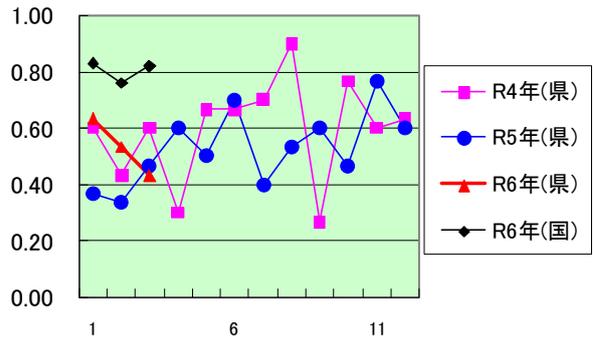
年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					0.20	0.67	0.40	0.27	0.13	0.10		0.03					1.80
性器ヘルペスウイルス感染症						0.10	0.03	0.13					0.07	0.03		0.07	0.43
尖圭コンジローマ						0.03	0.07	0.03	0.03	0.03					0.03		0.23
淋菌感染症						0.13	0.03		0.07					0.03			0.27
性器クラミジア感染症(男)						0.13	0.07		0.03	0.03							0.27
性器クラミジア感染症(女)					0.20	0.53	0.33	0.27	0.10	0.07		0.03					1.53
性器ヘルペスウイルス感染症(男)							0.03	0.03									0.07
性器ヘルペスウイルス感染症(女)						0.10		0.10					0.07	0.03		0.07	0.37
尖圭コンジローマ(男)							0.07	0.03		0.03					0.03		0.17
尖圭コンジローマ(女)						0.03			0.03								0.07
淋菌感染症(男)						0.07	0.03		0.07					0.03			0.20
淋菌感染症(女)						0.07											0.07
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		0.10					0.10				0.10		0.20	0.10		1.60	2.20
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

8 定点把握感染症推移グラフ(月報)

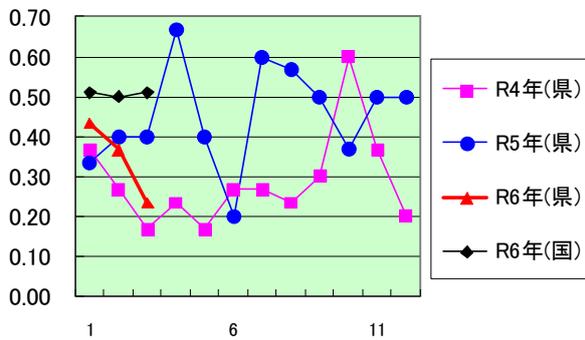
性器クラミジア感染症



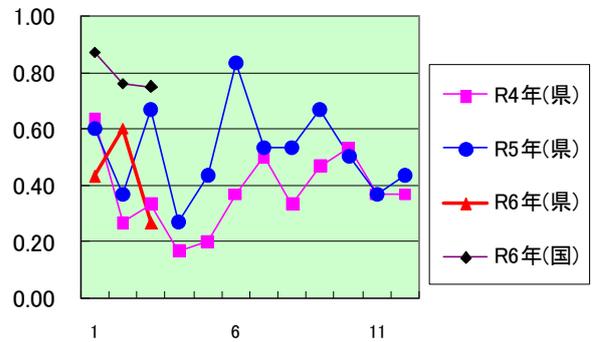
性器ヘルペスウイルス感染症



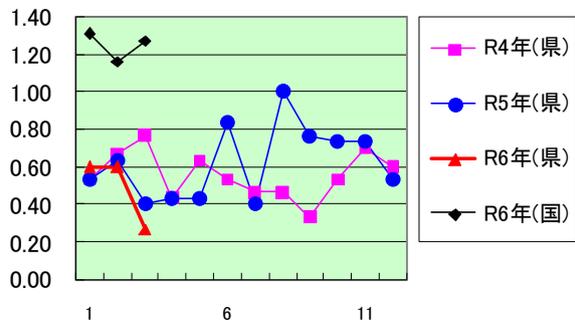
尖圭コンジローマ



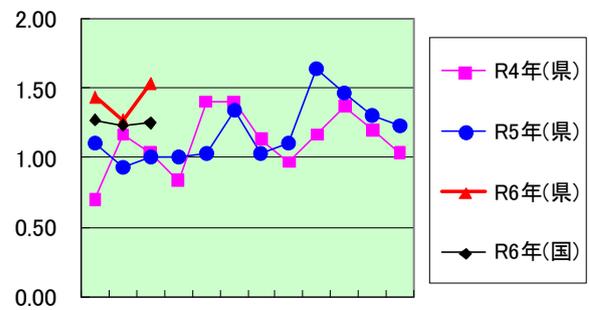
淋菌感染症



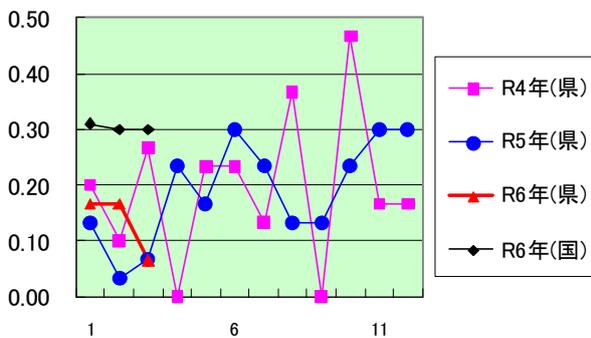
性器クラミジア感染症(男)



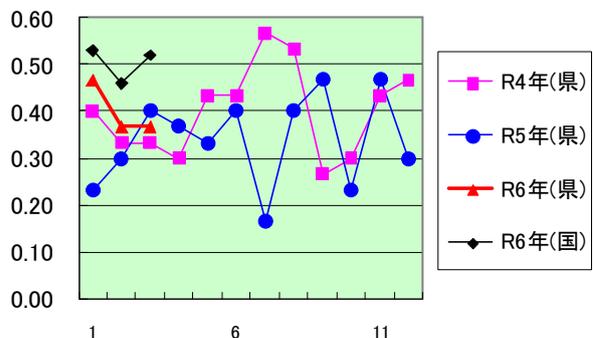
性器クラミジア感染症(女)



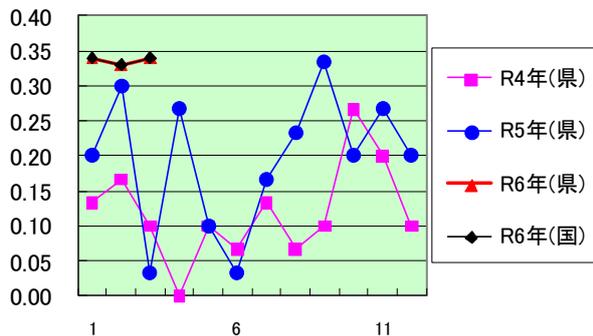
性器ヘルペスウイルス感染症(男)



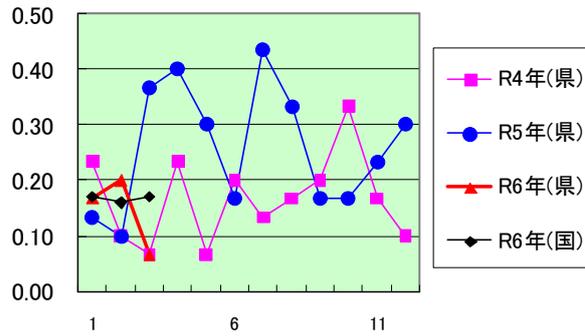
性器ヘルペスウイルス感染症(女)



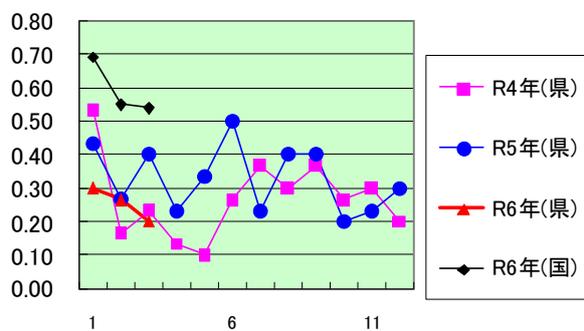
尖圭コンジローマ(男)



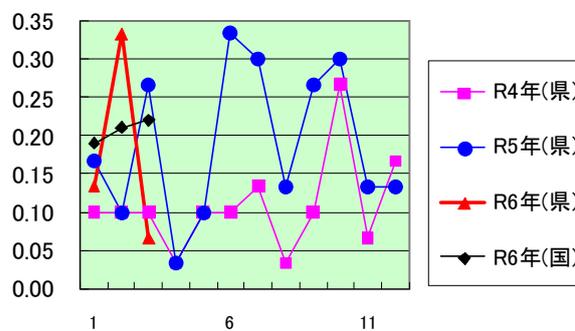
尖圭コンジローマ(女)



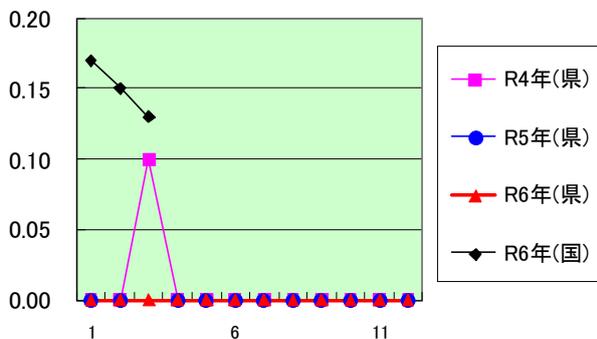
淋菌感染症(男)



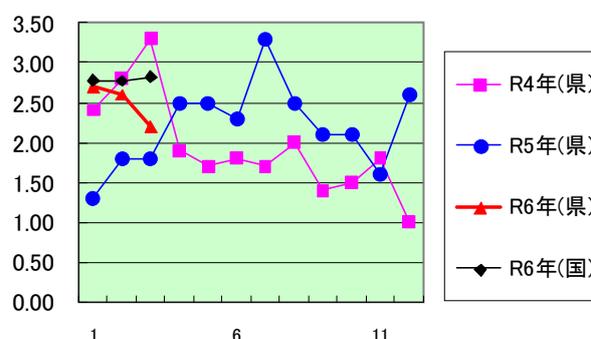
淋菌感染症(女)



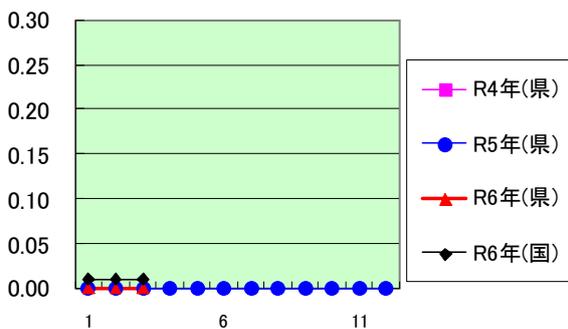
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



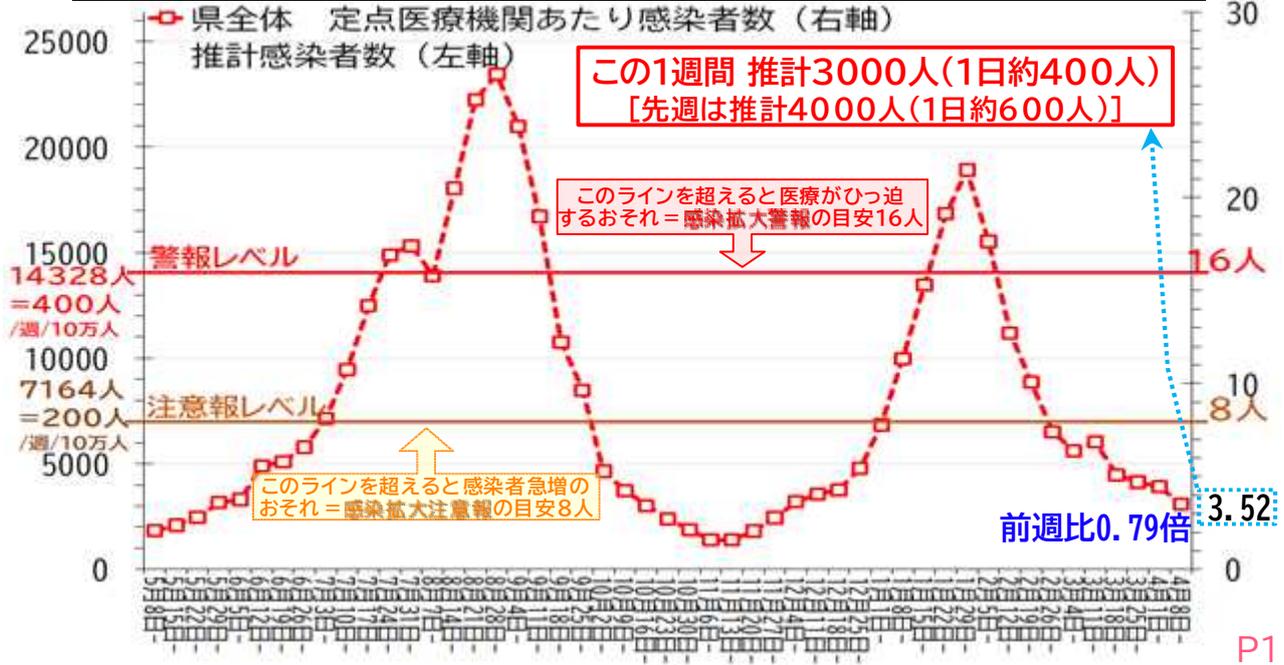
薬剤耐性緑膿菌感染症



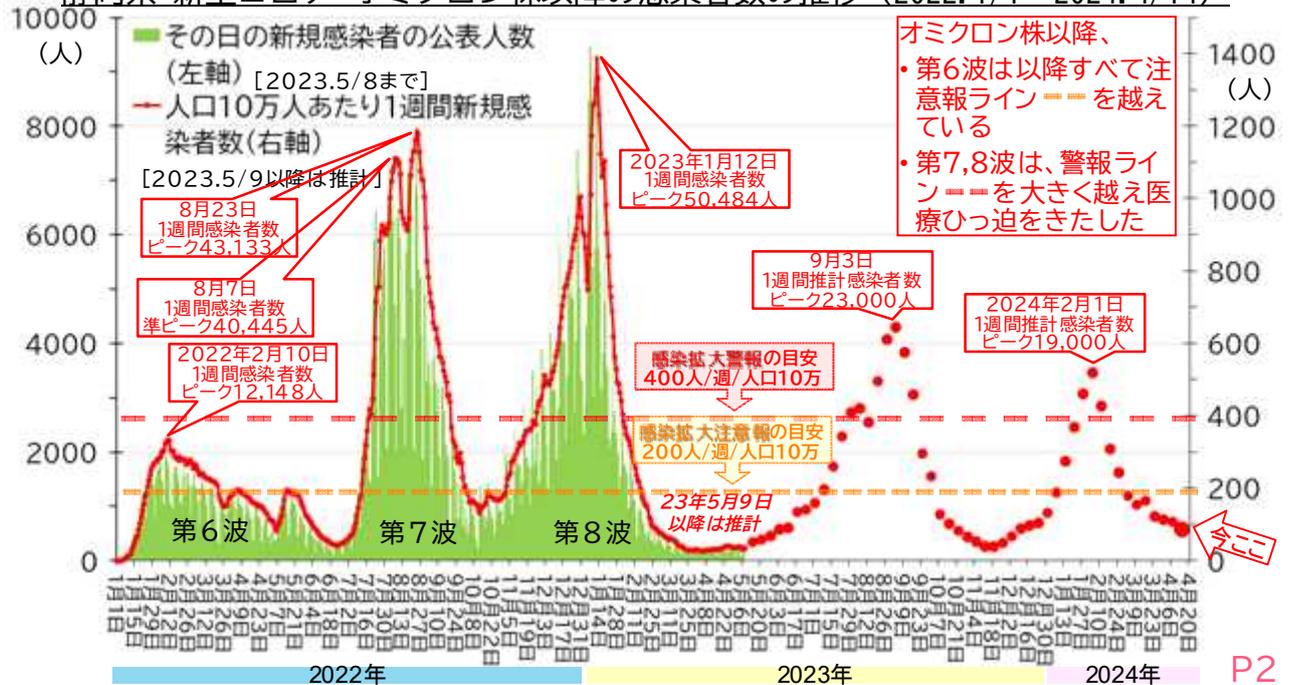
定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ

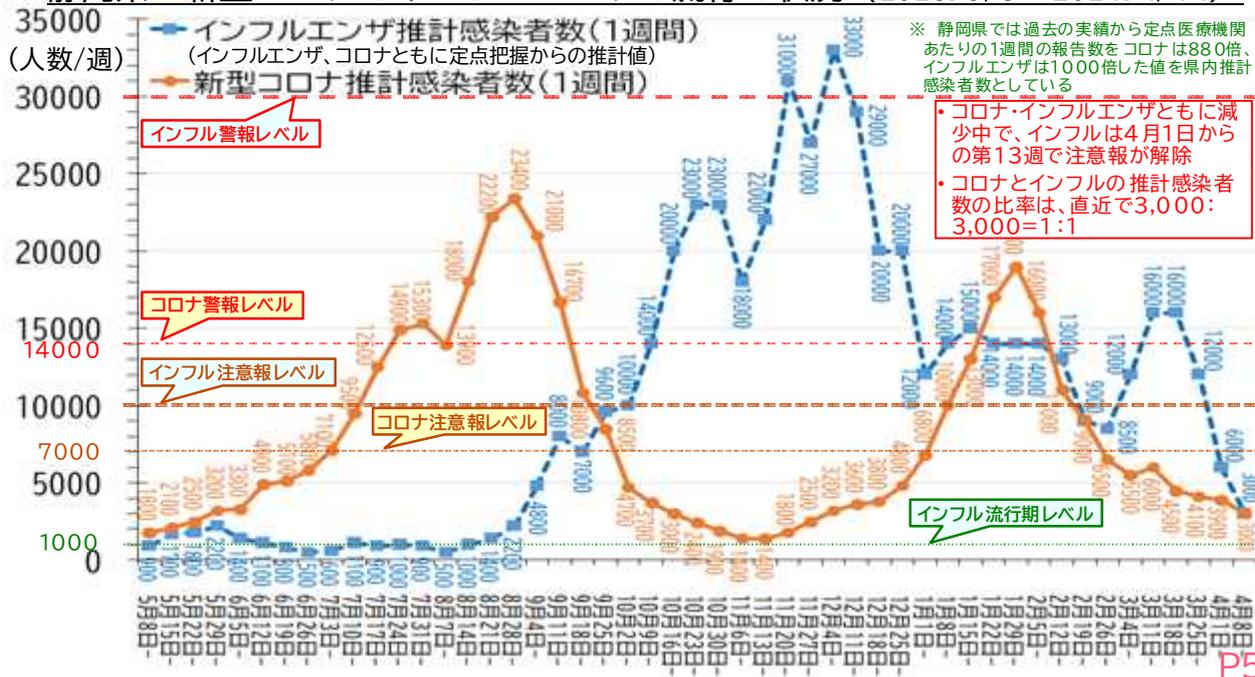
静岡県 新型コロナ 1週間感染者数(2023.5/8~2024.4/14)



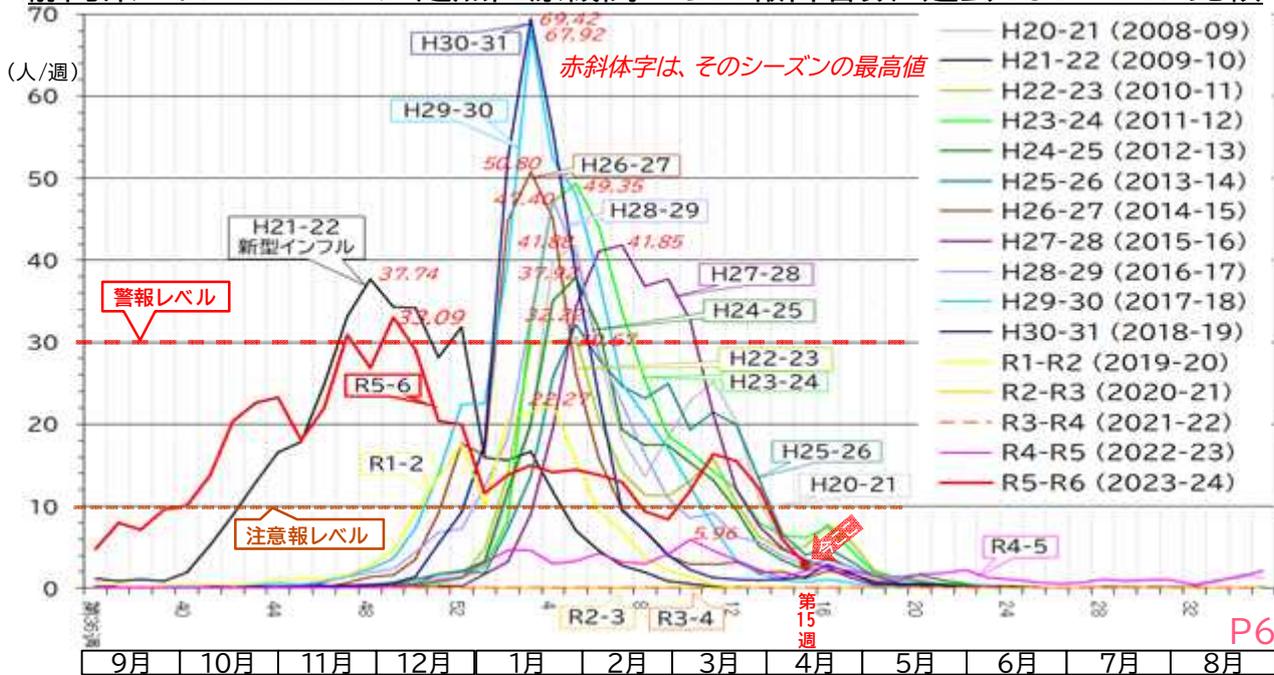
静岡県 新型コロナ オミクロン株以降の感染者数の推移 (2022.1/1~2024.4/14)



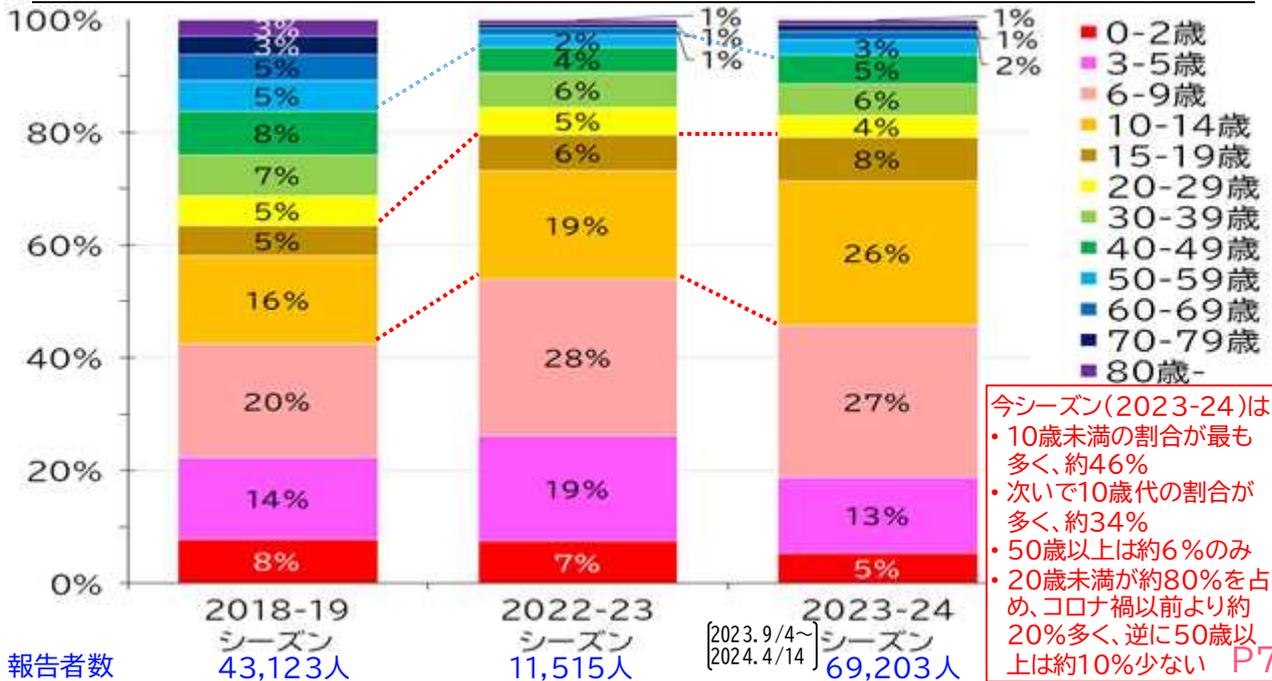
静岡県 新型コロナとインフルエンザの流行の状況 (2023. 5/8~2024. 4/14)



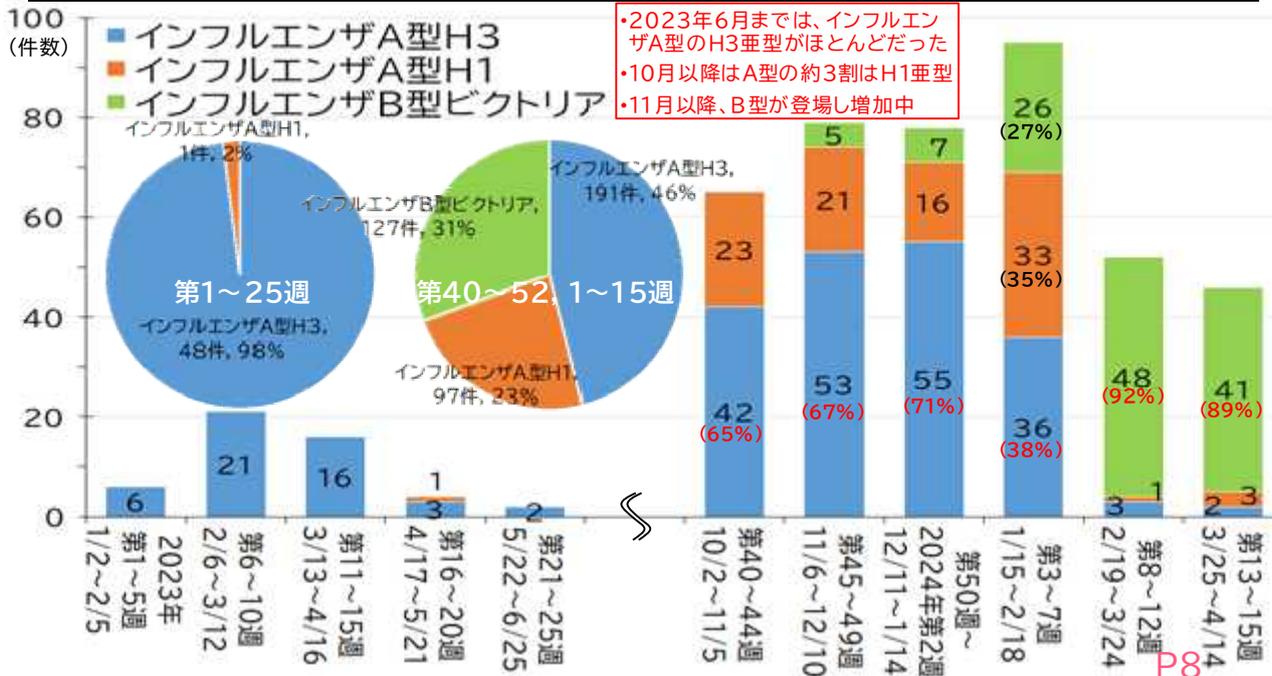
静岡県 インフルエンザ 定点医療機関からの報告者数 過去16シーズン比較



静岡県 定点医療機関インフルエンザ患者報告 年齢別割合(今季、昨季とコロナ禍前2018-19季の比較)



静岡県内衛生研究所(県、静岡市、浜松市) インフルエンザウイルス型別検出状況 (2023.1/2~2024.4/14)



<インフルエンザ拡大防止のために県民の皆様へ>

ワクチンの接種について

- ・ インフルエンザによって高齢者や基礎疾患のある方は、重症化することがあり、乳幼児ではまれにインフルエンザ脳症を起こすことがあります。ワクチン接種により、死亡や入院の危険が減少するとされています。
- ・ 今シーズンのインフルエンザワクチンの供給量は、昨シーズンの使用量を超える供給量となります。
- ・ **65歳以上等の定期接種対象者で接種を希望する方は、お早めの接種をお願いします。**
- ・ **定期接種対象者以外でも、特に、基礎疾患のある方や、乳幼児、以前インフルエンザにかかってつらかった方は接種の御検討をお願いします。**

(インフルエンザワクチンの接種によって、インフルエンザの重症化を予防する効果や発症をある程度抑える効果が期待できる一方、接種時の体調によっては副反応などが生じる場合もありますので、かかりつけ医などと相談しつつ、接種を検討いただくようお願いいたします。)

- ・ なお、インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同時に接種できます。

「うつらない」・「うつさない」ための取組の徹底

- ・ 体調が悪い場合は、人が集まるイベントに参加することは控えましょう。
- ・ 人混みでは、**咳エチケット**（咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用するか、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆い顔を他の人に向けない）を励行しましょう
- ・ インフルエンザと診断されたら医師の指示を守って服薬し、外出を控えるとともに、家庭内でも咳エチケットを徹底し、十分な休養をとりましょう
- ・ 人が集まる室内では、十分に換気をしましょう
- ・ こまめに手洗いをしましょう
- ・ なるべく密を避けましょう
- ・ 十分な栄養と睡眠をとり、健康管理につとめましょう